

これからの上映予定 映画・ビデオ観賞会 季節の上映会

毎月第4日曜日の「映画・ビデオ鑑賞会」は「映画ボランティアの会」の方々が運営しています。上映作品の選定も行っています。「映画ボランティア」は随時受け付けています。興味のある方は、当センターまでお問い合わせください。
「会場はいずれも、県立生涯学習推進センター1階ホール（県立図書館複合施設）です。定員186名、先着順で入場無料です。



映画・ビデオ鑑賞会上映開始：13時30分
11月27日（日）
「逃げ遅れる人々～東日本大震災と障害者～」
「おひとりさまを生きる」
12月18日（日）「アフリカの女王」
1月22日（日）
「おじいちゃんの里帰り」

季節の上映会 上映開始：13時30分
11月24日（木）「東京物語」
12月15日（木）
「映像でつづる昭和の記録」
「英国王室の伝統を守る騎兵
～トゥルーピング・ザ・カラー～」
12月22日（木）
「天皇皇后両陛下～宮中のご公務～」
「アフリカ2 エピソード3『コンゴ』」



LLPC(Lifelong Learning Promotion Center) book

「子どもの成長+地域づくり=コミュニティスクール」

平成27年12月の中教審答申「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」を読むと標題のような式が連想されます。コミュニティスクールとは、教育委員会の指定により「学校運営協議会」が設置された学校のことです。教育委員会から任命された保護者や地域住民などが一定の権限と責任をもって学校運営に参画します。新潟市を除く県内でのコミュニティスクール指定状況は右記のとおりです。（H28年9月）

◇29市町村のうち、7市町村が指定しています。
（上越市、妙高市、糸魚川市、見附市、湯沢町、刈羽村、聖籠町）
◇市町村立の小中特別支援学校552校のうち、101校が指定されています。（約18.3%）
類似制度も含めた学校数の全国指定率は17.1%（H27）です。同答申では、全ての学校においてコミュニティスクールを目指すべきとしています。社会教育と学校教育、双方がこのような動向を押さえ、運営に生かし、協働していくことが必要です。



新潟県立生涯学習推進センター
新潟市中央区女池南3-1-2
TEL:025-284-6110 FAX:025-284-6019
Mail:nlpc@mail.lalanet.gr.jp
ホームページ: http://www.lalanet.gr.jp/
Twitter: http://twitter.com/lala_nlpc/

新潟県生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」
http://www.lalanet.gr.jp/ 

家庭教育・子育て電話相談「すこやかコール」
TEL:025-283-1150 FAX:025-284-6019

生涯学習相談・情報提供
TEL:025-284-6119 FAX:025-284-6019
Mail:lalasoudan@mail.lalanet.gr.jp

施設等の貸出
生涯学習に係る機関・団体等へ施設・視聴覚教材の貸出を行っています。
貸出施設:ホール(186名) 大研修室(100名)
(視聴覚教材・機材の貸出しは原則登録が必要です。)



生涯学習 Niigata http://www.lalanet.gr.jp/

No.122
平成28年11月10日発行
新潟県立
生涯学習推進センター
ラ・ラ・ネット
Niigata Prefectural Lifelong Learning Information Network System
新潟県生涯学習情報提供システム

にいがた生涯学習県民フォーラム2016を開催しました テーマ「学びを楽しみ、学びを生かす みんなで体験」 10月28・29日 会場:県立生涯学習推進センター


10月28日（金） 【いきいき県民カレッジ表彰式】



学長賞受賞者8名の方から表彰式にお出でいただきました。みなさんも「いきいき県民カレッジ手帳」を持って、さまざまな講座を受講してみませんか？

【おひざでだっこの講演会】

「チョイ待ち育児のススメ！」
～科学が知ってる赤ちゃんのこと～
講師 同志社大学教授
赤ちゃん学研究センター長
小西 行郎さん



【にいがた連携公開講座2016】




テーマ「明るく、楽しく、あきらめない生き方」
講師 辻井 いつ子 さん

【暮らしと防災】 【公民館活動発表会】




〔新潟県LPガス協会〕 〔下越・新潟地区社会教育主事等会〕
【ちゃれんじ広場】


2階大研修室の「けん玉」「将棋」「オセロ」「凧づくり」「折り紙体験」「ボードゲーム」「紙芝居」「絵本の読み聞かせ」1階制作演習室の遊びの広場（積み木コーナー）の体験コーナーでは、親子で楽しそうに活動していました。真剣にけん玉や将棋、オセロなどに挑戦する子どもたちの熱気が伝わってきました。体験コーナーを担当いただいた各団体の皆様、ありがとうございました。



10月29日（土） 【見て！聞いて！やってみよう】



「たみさんと遊ぼう」



佐渡伝統芸能「春駒」



ホールロビーの様子



生涯学習相談コーナー



にいがた連携公開講座2016

「明るく、楽しく、あきらめない生き方」

講師 辻井いつ子 様



【新潟県立生涯学習推進センターホール】

10月28日(金)当センターのホールと大研修室(ライブ中継会場)にて、「にいがた連携公開講座2016」の第8回講座を開催いたしました。講座ではピアニスト辻井伸行さんの母で、TBSラジオ「ミキハウス presents 辻井いつ子の今日の風、なに色?」パーソナリティの辻井いつ子様から、「明るく、楽しく、あきらめない生き方」をテーマに、御講演をいただきました。

辻井様からは、長男の伸行さんが誕生してから現在に至るまでの歩みを、映像を交えながら分かりやすくお話いただきました。伸行さんが全盲であることを知ったときは、気持ちが落ち込んだそうです。しかし、伸行さんに対してたくさんの愛情を注ぎ、興味のあることを見抜いて、可能性を信じることで、ピアニストとしての才能を引き出し、伸ばすことができたそうです。母としての子育ての視点や前向きに明るく、楽しく、あきらめずに生きることの大切さを教えていただきました。

当日は、251名の県民の皆様が参加しました。「涙が出る程すばらしい講演でした。元気が出ました。」「お話に引き込まれました。人間がもっている可能性を信じ、明るく、楽しく、あきらめずに子どもに接していきたいです。」「子どもの個性を見抜いて伸ばすことの大切さを学びました。」「普通の母親の目線で、自然な子育て、とてもすばらしいです。このお母さんあっての、息子さんですね。」「映像もあり、分かりやすく親しみを感ずる講演会でした。伸行さんのピアノもより身近に聴けそうです。」といった感想やたくさんの感謝の言葉が寄せられました。



【ライブ中継会場：大研修室】

にいがた連携公開講座2016 第9回講座

日時 11月19日(土) 13:30~15:30
会場 妙高市 勤労者研修センター
テーマ いきいきとした社会を目指して
~魅力あるまちづくり、地域づくり~
講師 前新潟大学 教授 松原 幸夫 様

にいがた連携公開講座2016 第10回講座

日時 11月26日(土) 13:30~15:30
会場 燕市 中央公民館
テーマ 異常気象のしくみ
~今、地球で何が起きているのか?~
講師 新潟大学 教授 浮田 甚郎 様

「いきいき県民カレッジ講座一覧/入学案内」秋冬号が発行されました。県、市町村、大学、社会教育関係団体などの様々な講座が、1,000講座以上掲載されています。冊子は市町村公民館などに配布されておりますので、学習に是非御活用ください。当センターHP「ラ・ラ・ネット」にも掲載しております。

いきいき県民カレッジ 秋・冬号



メディア研修特別講演会のお知らせ

地域に残る映像資料の活用ワークショップ

~ 昭和の新潟を伝える映像資料の教育や市民講座での活用 ~



日時：11月17日(木) 13時30分~16時30分

会場：新潟県立生涯学習推進センター

講師：金沢星稜大学 教授 佐藤幸江 様
立命館大学 准教授 北村順生 様

近年、映像を手がかりに地域の文化や人々の暮らしを捉え直すことに社会的関心が高まっています。当センターでは、新潟大学人文学部地域映像アーカイブセンターから映像資料の提供を受け、映像資料の活用を学ぶ機会を設けます。

新潟県内に残された古い映像資料を題材に使いながら、映像を用いた授業や市民講座の具体的な進め方について、実際に模擬プラン作りをしながら、参加者相互に考えてみたいと思います。

歴史や文化への理解を深め、地域で暮らす人々のつながりを広げるような取り組みを始めるための手がかりになることと思います。



日時：2016年11月17日(木) 13:30~16:30 (受付 13:15~)
会場：新潟県立生涯学習推進センター
新潟県新潟市中央区女池南3丁目1番2号

地域に残る映像資料の活用ワークショップ ~ 昭和の新潟を伝える映像資料の教育や市民講座での活用 ~

新潟県内に残された古い映像資料を題材に使いながら、映像を用いた授業や市民講座の具体的な進め方について、実際に模擬プラン作りをしながら、参加者相互に考えてみたいと思います。

- ミニ・レクチャー
「映像資料を活用した授業の可能性と課題」
講師：佐藤幸江(金沢星稜大学人間科学部教授)
- 「地域映像アーカイブを活用した授業と市民講座事例の紹介」
講師：北村順生(立命館大学映像学部准教授)

- ワークショップ
「映像資料を活用した授業プラン・講座プラン作り」
映像資料提供：新潟大学人文学部地域映像アーカイブセンター

対象者：小中学校教員、社会教育関係者、など
参加申込：①氏名、②所属(担当学年)、③電話番号、④メールアドレス、⑤映像資料を活用してみたい学年、教科、単元、市民講座のテーマ等(分かる範囲で結構です)を明記の上、「新潟県立生涯学習推進センター」宛にお申し込みください。
e-mail: nlp@nlp11.lalnet.gr.jp
tel: 025-284-6110 fax: 025-284-6019

参加費 無料
定員 30名
申込締切 11月4日(金)

問い合わせ先：新潟大学人文学部地域映像アーカイブセンター e-mail: crs@homas.niigata-u.ac.jp



にいがた未来創造講座②レポート



「にいがた未来創造講座②」は、地域・家庭・学校・行政を結んだ生涯学習による人づくり・地域づくりを進めるため、参加型学習の理論・活動の手法を学び、地域における実践的な活動に発展させるための資質・指導力の向上を図ることを目指し実施されています。講師として、昨年引き続き東京大学大学院情報学環の水越伸教授をお招きし、「コミュニティを創造するメディア活用講座~小さなメディアを育む~」というテーマで10月7日(金)に実施しました。

講義では、メディアに視点をおき、メディアの仕組みを市民のための形にしていくことの必要性やコミュニケーションで大切なことは時に中身では無く、器(メディア)が大きく左右することもあるのではという話がありました。午後からのワークショップではiPad等のデジタル機材を用い、私の〇〇というテーマで写真をつなぎ物語を作成しました。最後に人と共有するメディアの大切さ、メディアを使ってコミュニティを創造していくことの大切さが強調されると共に、便利さの検証の必要性が語られました。参加者アンケートは肯定的評価が100%であり、研修がそれぞれの立場で小さなメディアを育むきっかけになったのではないのでしょうか。

ラ・ラ・ネットフォーム アンケート機能完成 御協力願います

ラ・ラ・ネットにアンケート機能が追加されました。現在、広報紙「生涯学習にいがたに関するアンケート実施しています。ラ・ラ・ネットのトップページ右側にある



をクリックしてください。皆様からのご意見を今後の参考にさせていただきます。

